

東通村植樹祭に発電所員も参加しました

5月10日に行われた東通村緑化推進委員会（会長：越善靖夫東通村長）主催の「植樹祭」に、当発電所から21名が参加しました。

当日は、地域の皆さまとともに、尻労地区において、山もみじ、コナラ、ブナなどの苗木560本を植樹しました。参加者は、緑あふれる東通村の自然を肌で感じながら、苗木が立派に育ち豊かな森林となるよう願いを込めて作業を行いました。

当発電所では、これからもさまざまな活動を通じて、東通村の美しい自然を守っていききたいと考えております。



地域の皆さまと一緒に植樹



植樹祭に参加した発電所員

救命・応急手当講習会を開催しました

東通原子力発電所では、6月12日、東通消防署において、救命・応急手当講習会を開催しました。

この講習会は、応急手当の重要性を認識するとともに、その手順を身につけることを目的に開催しているもので、今回は所員18名が受講しました。

講習会では、東通消防署員の方から心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使用方法などについて説明を受けた後、参加者一人一人が実際に模型を使って手順を体験しました。

当発電所では、これからも継続して講習会を開催し、いざという時に迅速・適切な対応ができるように取り組んでまいります。



AEDを使用し心肺蘇生法を体験



傷病者を固定する練習

発電所対策本部運営訓練を実施しました

当発電所は、6月12日、原子力災害発生時の対策本部運営訓練を実施しました。今回の訓練は、発電所の通常運転中に非常用炉心冷却系の一部配管が壊れ、原子炉の水位が低下したという想定で行いました。

当日は、発電所対策本部内での指揮・命令や情報共有、社内外への通報・連絡（一部模擬）などが行われ、対策本部が円滑に機能することを確認しました。

今後もさまざまな訓練を繰り返し、災害対応力の維持・向上に努めてまいります。



事態収束に向けた対策を立案するとともに、社内外への通報・連絡を行う訓練

トピック「ひがしどおり虹色マルシェ」が開催されます

7月7日、ひとみの里公園において、東通村主催の「ひがしどおり虹色マルシェ」が開催されます。今回のマルシェは、「七夕まつり～星に願いを～」というテーマで七夕の飾り付けや天の川イルミネーション等が行われる予定です。

当発電所では、「AOMORIバルーン集団（ねじりんご）」によるショーを提供します。ぜひ、皆さまお誘い合わせのうえお越しください。



AOMORIバルーン集団（ねじりんご）

【「ひがしどおり虹色マルシェ」のお問い合わせ先】
東通村経営企画課地域戦略グループ TEL.0175-27-2111